

平成12年12月1日  
第四管区海上保安本部水路部

# 海洋概報（平成12年第6号）

（伊勢湾流況調査）

## 1 調査概要

調査期間	流況調査	：平成12年11月13日及び11月27日
調査海域	伊勢湾	
	流況調査	測点（別図参照）
調査船	測量船「いせしお」	
現地調査員	水路部水路課海象係長	木村 琢磨
	“ “ 海象係員	山崎 哲也
	測量船「いせしお」船長	山本 常夫
	“ 機関長	石原 信雄
	“ 航海士補	渡部 千尋
	“ 機関士補	福嶋 力
	京都大学大学院生	山尾 理
	“ 学生	辻 秀泰
	“ “	竹田 洋志
調査項目	流況調査	：水温・塩分・透明度
資料整理	海象係長	木村 琢磨 海象係員 山崎 哲也

## 2 観測経過

11月13日及び11月27日の両日共、天候・海上模様とも良かったため、全測点の観測を実施することができた。

### 3 海況（成果は別図参照）

#### 流況調査（伊勢湾）

1 1月13日及び27日の水温断面図において、夏場の成層状態が、冬場の表層から底層まで水温がほぼ一様な状態に移り変わりつつある様子が窺えた。

#### 1 1月13日

水温： 全般的に平年にくらべ1~2 高かった。

塩分： 表層に河川水の流入による低塩分水の状況がなく、冬季の様相を呈していた。

St.1の表層付近は、平年にくらべ1程度高かった。

St.2~3の上層付近及びSt.4~6の表層から中層付近にかけて、平年にくらべ1程度低かった。

St.2~4の下層付近は、平年にくらべ1程度高かった。

#### 1 1月27日

水温： St.1~3の下層を除き、平年にくらべ1~2 低かった。

塩分： St.1~4の上層は、平年にくらべ1~3低くなっていたが、その他の地点は、ほぼ平年並みであった。

#### 1 1月13日と27日の比較

St.1~3の表層付近が低温低塩分水化していた。

St.3の中層付近及びSt.4の下層付近が低温低塩分水化していた。

観測海域全般的に、低温水化していた。

\* 使用した平年値は、「三重県水産技術センター研究報告第6号（平成8年10月）伊勢湾における海況の季節変化」に基づいている。